

学校の教職員は以下のことに気を付けて 4月9日以降の教育活動を進めていきます。

新型コロナウイルス感染症に対応した学校再開ガイドライン【教職員向け】

## ★★みんなが元気に過ごすために守ること★★

- 朝の健康観察で子どもの健康状態を確認します。
- 子どもの健康状態に気を付け、発熱がある子どもは、保護者に連絡して自宅で静養させ、無理をさせません。
- 1日の終わりに教室やトイレのドアノブ、手すり、電気のスイッチの消毒をします。
- 同様に、例えば、コピー機のタッチパネル等、職員室で大勢が触れる場所の消毒をします。
- 手洗いや咳エチケットの指導を徹底します。
- 座席は前後左右の間隔をあけ、一人一人が距離を保った状態で授業を行います。
- 給食や弁当の時間は、特に衛生管理に努めます。
- 子どもや教師が活動する部屋は、こまめに換気をします。
- せまい場所に、大勢の子どもや保護者を集めることはしません。
- 校外学習等の子どもの体験活動については、3つの条件（換気の徹底、人の密集、近距離での会話等）の回避が可能であることを確認して、実施します。
- 感染者が発生した時の対応手順を理解し、迅速に対応して感染拡大を防ぎます。